

第45回茨木市こども育成支援会議 ご意見・ご質問等

項番	資料名	ページ数	ご意見・ご質問	回答	担当課	質問者
1	No.1317 スポーツ少年団の育成	P.69	スポーツ少年団の団員数減少については、当番等で出ていく機会が多く、親の負担が大きいことが1つの要因となっていると思うが、市としての考えを教えてください。	スポーツ団体にはそれぞれ設立趣旨があります。スポーツ少年団は、理念の一つに「スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する」となっており、その理念を実現するため、保護者や地域住民による育成母集団を組織し活動しています。各団体の設立趣旨のもと、保護者が関わりやすい活動に取り組んでいただきたいと思います。	スポーツ推進課	下田平委員
2	No.4103 次代を担う若者世代との未来ミーティング	P.133	中学生からの提案の内、1つを実現することができたとなっているが、提案がいくつあったのか、また、提案が実現できた内容とできなかった内容を教えてください。	提案総数は16件でした。 【実現できた内容】 1. 親子で受けられるスマホについての講演会の実施 →4月24日（土）に「～親子で考える～スマホ・ネットの付き合い方」をYou Tubeでライブ配信しました 【実現しなかった内容】 2. 「スマホトラブルの特設ページ」を市ホームページに開設 3. 保護者向けのスマホについての相談窓口開設 4. スマホとの付き合い方についての出張授業実施 5. 「スマホ見直しの日」の制定 6. スマホに関する条例の制定 7. スマホの利用を制限するフィルターアプリの開発 8. SNS犯罪被害等の疑似体験ができる仕組みづくり 9. スマホの使用状況についてのアンケート実施 （一部の学校で実施例あり） 10. LINEでスマホについて相談できるようにする 11. スマホに関する相談ダイヤルの開設 12. スマホの使い方についてのパンフレット作成・配布 13. 市全体でのスマホのルール作り 14. 動画でインターネット犯罪について啓発する 15. 家庭ごとに設定するルールの例を示してほしい	市民生活相談課	脇條委員
3	No.4205 民生委員・児童委員・地区福祉委員会の活動支援	P.138	子育て支援のネットワークを推進するとのことであるが、ネットワークにおける団体の横のつながりがまだまだ希薄であるように思う。ネットワーク化についての市の認識(何をどうつなげていくのか)を教えてください。	<子育て支援課> 子育て支援団体のネットワークは、子育て支援団体が相互に連携することで、地域内での子育て力の向上及び子育て支援活動の促進を図ることを目的に活動しております。今後も地域の子育て力の向上に向け、支援者間の連携が進むよう、引き続き、取り組んでまいります。 <地域福祉課> 民生委員・児童委員、主任児童委員の横のつながりが深まるよう、引き続き活動を支援してまいります。	地域福祉課 子育て支援課	西之辻委員

第45回茨木市こども育成支援会議 ご意見・ご質問等

項番	資料名	ページ数	ご意見・ご質問	回答	担当課	質問者
4	No.4302 公園等の整備及び維持補修	P.140	市内の公園数と、活動指標「遊具の更新・設置を行った公園数」のR2実績(4箇所)の具体的内容、評価Aの理由を教えてください。また、R6目標の3～5箇所は、当該年度の目標という認識でいいか？ また、遊具設置の根拠と、誰にどのように使っていただきたいか(対象の規定)、インクルーシブ公園の考え方(障害児への配慮や設計など)も含めて、市としての考え方を教えてください。	茨木市内の公園は令和2年度末現在、123か所あります(元茨木川緑地含む)。R2年度においては小柳公園、山手台中央公園、見付山公園、橋の内公園において遊具の更新工事を行いました。活動目標値を満たしているため評価をAとしています。目標値については当該年度の目標という認識で問題ありません。 遊具については地域の意見を取り入れながら設置しています。公園遊具の利用者は原則として概ね3歳から12歳の幼児および児童を対象としており、インクルーシブ遊具の導入をR2年度より行っています。今後もインクルーシブ的な利用も意識しながら遊具設置に努めていきたいと考えています。	公園緑地課	宮島委員
5	No.4303 交通安全啓発・指導	P.141	交通安全教室のR2実績(96回、28,980人)の内容について、もう少し具体的に教えてください(96回のうち学校で実施した回数もわかれば)。 また、内容については、形式的なものではなく、次の日からすぐ身につくような実践的なものにしていただきたい(生活の中でルールを守るなど、定着する内容)。	【R2実施回数等の内訳】 ①幼・保育園:55園(8,473名)、②小学校:27校(13,485名)、③中学校:14校(7,022名) 【R2実施内容】 ①:市職員が園に出向き直接交通安全教室を実施。(人形劇、講話、実技) ②:基本的に1年生を対象に「体育館で講話」(講話、代表者が実技)が「運動場で実技」(基本的講話、全員実技)を学校に選択してもらい実施。他の学年は交通安全教育用DVDを視聴。 ③:交通安全教育用DVDを貸出し、各学校で視聴。命にかかわることなので、即実践できる教材等を用意し、交通安全教室を実施している。	交通政策課	宮島委員

第45回茨木市子ども育成支援会議 ご意見・ご質問等

項番	資料名	ページ数	ご意見・ご質問	回答	担当課	質問者
6	その他 (学校の防犯カメラの設置について)	-	学校の防犯カメラを道路（学校外）にむけて設置することは難しいと聞いているが、その理由を教えてください。また、改善に向けて検討していただけないか。	<p>学校の防犯カメラについては、学校長及びPTA会長が主体となり防犯カメラ管理規程を作成し、登下校メールシステムの設置とともに市教委に設置許可申請がなされているものであり、市教委はそれに基づき設置許可を与えているのみで所管はしておりません。</p> <p>また、個人情報の取扱いの問題もあり、申請者が使途を学校の防犯に限定していることから、学校外に向けての設置は困難であると考えております。</p>	施設課	濱園委員
7	その他 (防災スピーカー（Jアラート）の設置について)	-	新しくできた街のスピーカーが、住宅の方向に向いておらず何を言っているか聞こえないので、改善していただきたい。	<p>防災行政無線の屋外スピーカーにつきましては、設置当時の付近の建物の状況から、最適な方向等を勘案し、設置しております。</p> <p>なお、屋外スピーカーは、天候や立地等によって聞き取りづらいなどの課題があることは認識しており、音量の調整など、改善に取り組んでおりますが、音声による伝達だけでは限界があることから、災害時等の緊急情報は、緊急速報メールやSNSなど、多様な手段での伝達に努めております。</p> <p>また、令和2年度からは最新の屋外スピーカーの放送内容を電話により確認することができる自動応答サービスを開始しております。</p> <p>自動応答サービスTEL：050-5433-9161（通話料がかかります）</p>	危機管理課	前田委員
8	その他 (学校給食について)	-	中学校給食の実施について、どのようなスケジュールになっているのか、教えてください。	<p>全員喫食による中学校給食を、給食センターの整備・運営（彩都はなだ一丁目）により実施する予定であり、令和4年度に同事業の事業者を選定し、令和5～6年度に設計、建設、開業準備を行い、令和7年度中までに供用開始ができればと考えております。</p>	学務課	脇條委員